

基本計画・施策点検シート(記入例)

資料3参考

基本情報

大項目	地域がつながり地域で育むまち	所管課	
中項目	協働		
小項目	情報の共有	担当者	

1 施策体系

施策名	個別施策名
情報の共有	情報の発信
	町民ニーズの把握
	情報公開の推進
	(施策4)
	(施策5)
	(施策6)

2 施策ごとの取組状況と課題など

個別施策	現行計画	これまでの施策の評価	評価(A・B・C)	今後の方向	今後の方向性について	DX化の方向性
情報の発信	SNSなど時代に即したツールの活用による広報機能の充実を図るとともに、広報紙、町ホームページや地域情報誌などを活用して町内外へ積極的に情報を発信します。	LINEやInstagramの開設等、新たな情報ツールを開設し、運用するとともに、ホームページの見回りなど閲覧者の利便性の向上が図れた。一方でコロナウイルス感染症の情報公開が終了しアクセス数自体は課題。	A	継続	情報発信のための具体的な手法を検討しつつ、継続して実施していく必要がある。	若者向けに訴求できる情報媒体の研究及び採用(チャットボットなど)
町民ニーズの把握	町民と町とが町政について話し合える場(懇話会など)の提供や「わたしの提案・意見」制度の充実を図り、幅広い層からの町民の意見やニーズを把握し、町政に活かします。	町政懇話会自体は2022年度までは実施できなかった。わたしの提案・意見は概ね順調に実施している。	A	継続	ニーズ把握手法については多様な手法の検討が必要であるが継続して実施していく必要がある。	オンライン意見聴取の採用
情報公開の推進	町民の知る権利を保障するとともに、守られる情報としての個人情報に配慮をした上で、情報公開条例に基づいた情報の公開を推進します。いつでも、だれでも、気軽に情報が共有できるように、行政情報の透明性・公開性を高めていきます。	令和3年度には●件、令和4年度において公開請求は9件あり、条例に基づき適正に決定処分を行った。	A	継続	情報の共有化や透明性・公開性を高めることは協働のまちづくりに欠かせない要素であり継続して実施していく必要がある。	
(施策4)						
(施策5)						
(施策6)						

3 本件個別施策に属さない課題や今後課題になることについて(各具体施策の現状を踏まえた総合的な現状と課題)を記載してください。特にDX化の方向性についても記載ください。

適切な情報の共有は町政の根幹であり、引き続き対応していく必要がある。特にSNS等のツールが多様化している中で本町としてもより多様なチャネルの活用を検討しながら適切な情報共有を行っていく必要があるが、高齢者にも配慮しながら情報格差を生まないよう特定的手段に偏り過ぎない視点も必要である。
--